

# 小学生による「港内見学会」

～釧路港の港湾施設を見学～

日	時	令和3年7月8日（木）8時30分～12時00分
場	所	釧路港東港区及び西港区
対	象	釧路市内の小学生23名
協	力	北海道海事産業人材確保・育成推進協議会、釧路海の月間実行委員会、釧路開発建設部、釧路市

釧路海の月間実行委員会（事務局：北海道運輸局釧路運輸支局、三ッ輪運輸株式会社）は、釧路市内の小学生を対象に、令和3年「海の月間」行事として、港内見学会を開催しました。

この港内見学会では、海上、陸上からの停泊中船舶、港湾施設の見学や港資料館、マリントポスの見学により釧路港の歴史や釧路の漁業などの学習を通じて、港、船舶及び船員に対する興味や関心を深めてもらうことを目的に開催しました。

新型コロナウイルス感染症の感染予防として、検温、手指消毒、マスク着用等の十分な対策を講じたうえ、港湾業務艇に乗船し、釧路港西港区を海上から見学、港資料館では堤防の作り方について学びました。また、貸し切りバスで陸上の港湾施設を見学、マリントポスでは釧路の漁業について学びました。

釧路港は、酪農や畑作が盛んな東北北海道の物流拠点港であり、平成23年には国際バルク戦略港湾（穀物）に指定されました。また、沖合底びき網漁業をはじめとする水産業が盛んな港でもあります。

